

不可欠です。 かなオアシスとしての役割も果たします。

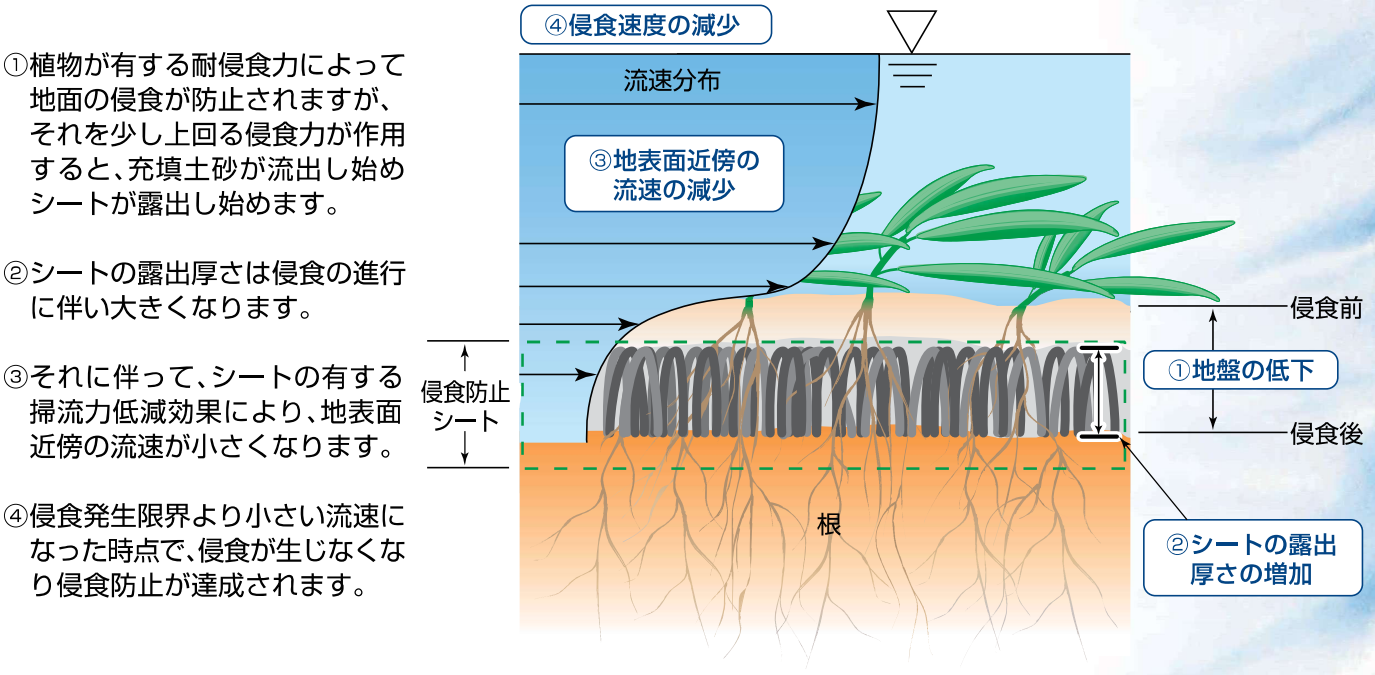
させ、堤防の環境保全および堤防被災・氾濫などの一因となる**侵食を防止する**という観点
共同研究「侵食防止及び植生繁茂の制御機能を有するシート材に関する研究」により開発

侵食防止シートを用いた侵食防止工とは

- 植物の耐侵食力を空間的に均一かつ時間的にも一定になるように補強して、植物による侵食防止の信頼性を向上させることができます。
- シバやチガヤといった草本植物の耐侵食力の発揮機構と同じ機構によって耐侵食力を補強します。侵食防止シートが人工根茎層の役割を果たします。

侵食防止シート及び充填土砂、植物が一体となって流水による侵食から堤防を守ることを目的として開発された工法です。堤防法面に裸地部やモグラ穴などがあれば、その部位が弱点箇所となり、土砂が流出します。さらに植物の有する掃流力低減効果が失われ、植物自身が流出し侵食が進行してしまいます。侵食防止シートを用いることにより、弱点箇所をなくし、原地盤の侵食を防ぐことができます。

侵食防止シートの侵食防止効果の発揮機構



「植生の耐侵食機能を活用した侵食防止シートの開発に関する共同研究報告書」より引用

侵食防止シート工法は固い護岸に頼らないで治水安全度を高め、コストを下げることができ、良好な**河川環境を保全**する川づくりの推進が期待できます。